

令和2年度事業報告

1 活動の基調

『ともに生きる福祉のまちづくり』

2 活動方針

社会福祉協議会は、福祉サービス供給の中心的な役割を果たすとともに、他の事業所では対応できない様々なニーズを充足した、地域密着型のサービスを提供する役割を担っています。

そのために、町で推進する地域住民主体の生活支援体制整備事業の予防・自立支援の部分に社協が特化し、住み慣れた地域で生きがいをもって、いつまでも安心して生活できる地域づくりを進めます。

また、希薄になりつつある世代間の交流を図ることにより、年齢や障がいに関係なく誰もが集い、お互いを尊重しながら、地域で協力し合う活動に取り組み、みんなで支え合う共生社会の実現を目指します。

社会福祉協議会は、「『社協のこころ』いいじま」の理念に基づき、福祉専門職としての誇りと責任を持ち、地域の福祉事業に取り組み、安定した経営に努めて参ります。

3 社会福祉協議会の運営

(1) 会議等の開催

ア 理事会の開催

- ① 令和2年5月27日
 - ・令和元年度事業報告及び決算報告について
 - ・評議員選任・解任委員の選任について
 - ・評議員の推薦について
- ② 令和2年12月1日
 - ・令和2年度上半期事業報告、中間監査報告について
 - ・第2次地域福祉活動計画(素案)について
 - ・一般会計第1次補正予算について
 - ・表彰について
- ③ 令和3年3月24日
 - ・定款の一部改正について
 - ・役員等の報酬等に関する規程の一部改正について
 - ・令和3年度事業計画及び一般会計予算について
 - ・経理規程の一部改正について
 - ・令和3年度係目標について

イ 評議員会の開催

- ① 令和2年6月12日
 - ・令和元年度事業報告及び決算報告について
- ② 令和2年12月17日 ⇒ 開催できず、書面議決
 - ・一般会計第1次補正予算について

- ・令和2年度上半期事業報告、中間監査報告について
- ・第三者委員の選任について
- ・表彰について

③ 令和3年3月29日

- ・定款の一部改正について
- ・役員等の報酬等に関する規程の一部改正について
- ・令和3年度事業計画及び一般会計予算について
- ・経理規程の一部改正について
- ・令和3年度係目標について

ウ 監査の実施

令和2年5月15日

- ・令和元年度事業報告及び決算状況の監査

令和2年10月28日

- ・令和2年度上半期事業報告及び中間監査

エ 地域福祉推進委員会の開催

令和2年7月1日 社協事業の説明、会費収納依頼 12名出席

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、新任の推進員さんのみ招集

オ 評議員選任・解任委員会の開催

令和2年6月4日 評議員の選任

(2) 社会福祉協議会表彰の実施

表彰規程に基づく表彰状及び感謝状の贈呈

表彰規程第3条該当者7名に感謝状を贈呈

表彰式: 令和3年1月29日(金) 午前10時

(3) 社協事業の改革と地域福祉の推進

社協事業の全体的な見直しと住民ニーズにあった福祉事業を推進していくため、「社協のころいいじま」のもと、社協全体の目標や各事業ごとの目標を設定し、改革に取り組む。

(4) その他

各事業、施設での安全対策の確立、情報公開及び個人情報の保護に適切に対応していくとともに職員の資質の向上に努めた。

また、社協職員として災害発生時にどのような行動を取ったら良いのか、福祉避難所としての運営訓練を行ったが、ボランティアセンター立ち上げ訓練は行えず。

(2) 社会福祉協議会の会員と会費

会員区分		件数	令和元年度	令和2年度	比較
		金額			
一般会費	1,500円	件数	2,423 件	2,425 件	2 件
		金額	3,634,500 円	3,637,500 円	3,000 円
	3,000円	件数	74 件	67 件	▲ 7 件
		金額	222,000 円	201,000 円	▲ 21,000 円
	5,000円	件数	14 件	12 件	▲ 2 件
		金額	70,000 円	60,000 円	▲ 10,000 円
特別会員	10,000円	件数	4 件	4 件	0 件
		金額	40,000 円	40,000 円	0 円
	その他	件数	2 件	1 件	▲ 1 件
		金額	2,500 円	3,500 円	1,000 円
小計		件数	94 件	84 件	▲ 10 件
		金額	334,500 円	304,500 円	▲ 30,000 円
賛助会費	3,000円	件数	30 件	26 件	▲ 4 件
		金額	90,000 円	78,000 円	▲ 12,000 円
	5,000円	件数	27 件	25 件	▲ 2 件
		金額	135,000 円	125,000 円	▲ 10,000 円
	10,000円	件数	22 件	17 件	▲ 5 件
		金額	220,000 円	170,000 円	▲ 50,000 円
	その他	件数	1 件	1 件	0 件
		金額	50,000 円	50,000 円	0 円
小計		件数	80 件	69 件	▲ 11 件
		金額	495,000 円	423,000 円	▲ 72,000 円
総計		件数	2,597 件	2,578 件	▲ 19 件
		金額	4,464,000 円	4,365,000 円	▲ 99,000 円

・5年間の比較

件/円

	年度	28年	29年	30年	元年	2年
一般会費	件数	2,489	2,486	2,457	2,423	2,425
	金額	3,732,500	3,730,000	3,685,500	3,634,500	3,637,500
特別会費	件数	126	112	110	94	84
	金額	450,000	395,000	395,000	334,500	304,500
賛助会費	件数	79	82	78	80	69
	金額	510,000	504,000	490,000	495,000	423,000
総計	件数	2,694	2,680	2,645	2,597	2,578
	金額	4,692,500	4,629,000	4,570,500	4,464,000	4,365,000

4 主要事業

① 新規事業 ② 拡充事業

(1) 地域福祉事業(1100)

住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、地域の皆さまと共に地域の実情に合ったサービスを提供できるよう事業の開催や支援を行っていく。

1110 法人管理運営

ア 戦傷病没者追悼式の実施 **【町補助】**

文化館での追悼式を中止し、供物をご遺族にお配りして各ご家庭で供養していただく。

イ 飯島町社協福祉サービスにおける苦情解決に関する取り組み

令和2年12月7日 12件の苦情要望を報告

エ 1110法人管理運営収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	11,209,330	10,502,512	706,818	△ 99,440	△ 417,468	189,910
令和2年度	13,339,213	15,830,346	△ 2,491,133	0	2,732,532	241,399

1120 地域福祉サービス事業

ア 住民支えあいマップの更新 **【町補助】**

・災害時の助け合いはもちろん、日ごろからの住民同士の支えあいのために自治会ごとの作成・更新を依頼、支援。

20自治会で作成・更新済

イ 「ご縁食堂」の開催

各地区公民館等を会場に、子どもから高齢者まで誰もが集い、地元の食材などを使い、地元の方を講師に郷土食などをみんなで作り、食す会とし、世代間交流のできる居場所づくりを目的に計画。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止または希望者への配食を行う。

回	期日	場所	内容	開催方法	参加人数・配食数
1	4月25日	成人大学センター		中止	
2	5月2日	田切公民館		中止	
3	6月6日	本郷公民館		中止	
4	7月4日	林業センター	災害包装食袋を使った炊き出し食	通常開催	34名
5	8月11日	飯島文化館	カレーライス	中止	
6	8月12日	林業センター	カレーライス	中止	
7	9月19日	田切公民館	手打ちそば	通常開催	31名
8	10月3日	本郷公民館	手打ちそば	通常開催	67名
9	11月21日	林業センター	そばガレット	中止	
10	12月26日	ふるさとの味いいじま	五平餅	希望者に配食	23食
11	1月23日	いいじま手打ち蕎麦の会	手打ちそば	希望者に配食	16食
12	1月30日	飯島文化館	おやき	希望者に配食	17食
13	2月6日	和泉屋	馬ロック弁当	希望者に配食	31食
14	3月6日	ふるさとの味いいじま	五平餅	希望者に配食	29食
15	3月13日	飯島文化館	そばガレット	希望者に配食	20食

ウ 季節の会の開催

出かける場所が限られた方たちを対象に、季節に併せた外出、買い物ができる機会を提供。コロナ禍、感染症防止対策を徹底しながら開催。

回	期 日	内 容	参加人数
1	6月19日	アグリの丘ポピー園見学・道の駅で買い物等	14名
2	10月5日	陣馬形散策・花の里いいじまで買い物等	16名
3	11月30日	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	
4	3月15日	(株)未来いいじま工場見学	3名
	3月22日	(株)未来いいじま工場見学・ツルヤで買い物	9名
合 計			42名

エ 福祉教育の推進

小・中学校に働きかけ、学校と連携し教育課程に基づいた福祉教育を推進。

- ・教育委員会、各学校に社協でできる福祉教育について提案し、中学校の家庭科の時間に「認知症について学ぶ」機会を設けていただき、3回に渡り講義。
- ・飯島中学校キャリア学習会に「福祉とは・社協とは」をテーマに講話。
- ・夏休みにあわせ、車イス体験教室や生きがい活動教室での交流を4回開催。
- ・中学校の福祉委員会の皆さんに古切手の整理やベルマーク収集について説明し、福祉週間に全校生徒に取り組んでもらう。

オ 日常生活用具貸与事業

- ・疾病及び重度身体障がい者等に対する日常生活用具の無料貸出
 - ・特殊寝台
 - ・マットレス
 - ・吸引器

用具名	保有数	前年度貸出数	貸出数	処分
特殊寝台	9台	1台	0台	9台
マットレス	9台	1台	0台	9台
吸引器	9台	11回	7回	0台

特殊寝台とマットレスについて、福祉用具店での貸与が定着してきたことから社協の日常生活用具としては今年度で終了。

- ・一時貸出・お試し貸出

用具名	保有数	前年度貸出回数	貸出数	処分
車イス	10台	17回	18回	0台
ポータブルトイレ	4台	3回	7回	0台
歩行器	8台	2回	5回	2台
シルバーカー	4台	3回	0回	1台
杖	12本	2回	3回	10本
シャワーベンチ	5台	0回	4回	1台

カ 金銭管理・財産保全サービス事業

相談 2件 ・ 契約 1件 サービス利用者 6名
12月7日 金銭管理財産保全事業運営監視委員会

キ 日常生活自立支援事業

相談 7件 サービス利用者 3名

ク 心配ごと相談所の開設(みんなカフェ)

【町補助】

月	日	場所	参加者(人)	相談件数(件)
5	18(月)	中止		
		中止		
6	18(水)	中止		
		中止		
8	18(火)	成人大学センター	5	0
		七久保林業センター	3	0
9	18(金)	田切公民館	0	0
		本郷公民館	5	0
11	18(水)	田切公民館	0	0
		本郷公民館	4	0
12	18(金)	中止		
		中止		
2	18(木)	田切公民館	0	0
		本郷公民館	4	0
3	18(木)	成人大学センター	0	0
		七久保林業センター	2	0
合 計			21	0

※各地区公民館で開催してきたが、心配ごとの相談なく、2年度で「みんなカフェ」と廃止とし、民生委員には訪問して話を聞いてもらう。社協は常時、職員が対応。

ケ 司法書士無料法律相談

司法書士に加え、弁護士による無料法律相談も1回実施。

開催日	担当相談員	相談件数
4月15日(水)	古田千洋 司法書士	2件
7月15日(水)	小林美穂 司法書士	6件
1月20日(水)	古田 功 司法書士	5件
3月12日(金)	坂井活広 弁護士	4件

コ 生活支援体制整備事業

【受託事業】

住民一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるように、地域資源のマッチング、掘り起し、多様な主体が連携・協力する地域づくりを推進。

(1) 地域資源の開発

- ・昨年行った救急キットの記載支援時のアンケートのまとめ
- ・救急キットの記載支援時におけるサービス利用のアンケート実施
- ・安心コール等での困りごと、有償サービス(含:福祉有償運送)利用、おひさまサポーター派遣等 調整
- ・いきいきサロン等で困りごとの確認、買い物はどうしているかなどニーズ調査。
- ・各地区の現状把握のため区長会での説明
- ・地区の現状についての情報共有と今後のアプローチの仕方について話し合い

(2) ネットワーク構築

- ・生活支援サポーター養成研修会

回	期 日	内 容	参加人数
1	2月24日	飯島町の現状と「地域支え合い作りとは」講義	21名
2	3月10日	「高齢者の身体の特徴と気をつけること」講義 「高齢者に対するの簡単な体操」実技	18名
3	3月24日	「傾聴について」講義	19名
合 計			58名

(3) ニーズと取組みのマッチング

- ・生きがい活動教室参加のご案内と利用促進

- ・いきいきサロンにて脳トレ等の講習を実施

(4) その他業務の実施に関して必要な業務

- ・季節の会メンバーに新型コロナ渦中安否確認の電話及び脳トレ・運動などの資料のポスティング実施

- ・音楽レクCEK放映

- ・上伊那地域生活支援コーディネーター連絡会議出席

サ 家族介護教室事業

【受託事業】

コロナ禍、感染症防止対策を徹底しながら開催。

回	期 日	内 容	参加人数
1	8月7日	高齢ドライバーの免許返納について	18名
2	10月22日	感染症対策の基本について	13名
3	12月9日	色のパワーと耳つぼマッサージでリフレッシュ	12名
4	2月20日	家族が認知症になった時、私たちにできる事	23名
合 計			66名

シ 学習支援事業

【県受託事業】

新

県より信州パーソナルサポート事業として受託。生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援を行う。教育委員会・各学校への事業の説明、学習支援サポーターの養成・研修を行うとともに、支援を必要とする家庭へのサポーター派遣調整。

シ 1120地域福祉サービス事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	12,101,195	9,695,473	2,405,722	△ 54,890	△ 536,847	1,813,985
令和2年度	12,034,854	8,000,553	4,034,301	0	△ 136,000	3,898,301

1130 共同募金配分金事業

ア 第28回飯島町ふれあい広場の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止。

※ ふれあい広場代替事業として、10/25に「こころのふれあい感謝祭」を開催。

- ・地域福祉センター石楠花苑の駐車場を会場に、感染拡大防止策を徹底して行う。
- ・内容はウォーキングスルーによる販売会、復興支援品の販売、かぼちゃの重量当てクイズ、やらまいか講座の紹介などを行う。

イ 第8回飯島町社会福祉大会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止とし、表彰式のみ実施。

ウ ふれあい・いきいきサロン等の開催への支援

ふれあい・いきいきサロン 20自治会で延92回開催 1034人参加

愛愛(あいあい)運動 2自治会で開催 83名参加

※愛愛運動については始まりが婦人会の活動であり、「敬老会」の様になってきており、2年度で廃止。

エ 社協報「ふくし」・ボランティア情報誌「さくらそう」の発行、ホームページの充実

・社協報・ボランティア情報誌の発行 4・7・10・1月

・ホームページの更新・・・見やすい・わかりやすいホームページになるよう、リニューアルします。

社協報は年4回発行し、ホームページはスマートフォンにも対応できること、見る人にとって分かりやすく、を考えリニューアルする。

オ 福祉教育普及校の指定事業

・令和2年度は飯島小学校を指定

報告書の提出あり。

※飯島小学校・七久保小学校・飯島中学校の3校を順番で指定

カ 1130共同募金配分金事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	1,100,916	1,100,916	0	0	0	0
令和2年度	1,052,000	1,052,000	0	0	0	0

1140 ボランティアセンター事業

ア ボランティアセンター運営委員会の開催

・6月22日 役割分担、令和2年度事業計画等

・第2回運営委員会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。

令和2年度事業報告と令和3年度事業計画(案)は郵送にて報告。

イ ふれあい広場にてボランティアの紹介

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止。

ウ ボランティア団体の活動支援

(ア) 登録ボランティアの状況

個人 79人 団体 29団体

(イ) 朗読奉仕「声の輪」グループへの支援

・「声の広報」(いいじま未来飛行、社協報ふくし)をCDに録音、ご自宅へお届け

(ウ) いいじま おもちゃ図書館活動支援

・毎月第1、3土曜日 コスモス園でボランティアグループ糸ぐるまのおもちゃ貸し出しの周知

(エ) 傾聴ボランティア活動の支援

・依頼により各施設で活動

(オ) 絵手紙クラブの支援

・月1回会議室を使い絵手紙を書く

・配食時に添えてお届け

(カ) 連鶴楽苑の支援

・月1回会議室を使い連鶴を折る

(キ) 健康麻雀の支援

・毎週火・土曜日を中心に会議室を使って、仲間づくり、閉じこもり予防、生きがいづくりとして麻雀を行う

エ 第28回ボランティアクリスマス交流会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止。

オ 「社協ありがとうカード」事業

新

コロナ禍においてボランティアさんの慰労も交流ができなくないため、他人に声をかけたり、講座やいきいきサロンに参加した等を1ポイントとし、ポイントを貯め、貯まったポイントに応じ、景品と交換

30ポイント 52人 50ポイント 7人 が景品交換

カ ボランティアの発掘と養成

・やらまいか講座

仲間作り・生きがいづくりを目的に開催、ボランティア活動に発展していくよう働きかけ

回	期日	内容等	参加者数
1	8月1日	草木染めでマスクを染めよう	13名
2	9月23日	手話ダンスを踊ろう	6名
3	11月10日	ニットソーイング体験	6名
4	12月2日	クリスマスリースづくり	8名
5	12月18日	しめ縄づくり	8名
合計			41名

※定期開催

・第35回上伊那ブロックボランティア交流研究集会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止。

※令和3年度は、11月20日に南箕輪村で開催を予定。

キ 安心コール事業

・安否の確認・心配ごと・悩みごと相談 ※ボランティアさんに自粛時は職員対応

ボランティア12人が2名ずつ交替で週1～2回(ボランティア室から電話で)

電話時間 10:30～12:00

対象者数 12世帯(一人暮らし高齢者、高齢者世帯の希望者)

ク 1140ボランティアセンター事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	1,092,098	953,406	138,692		△ 15,168	123,524
令和2年度	843,027	382,439	460,588	0	△ 31,081	429,507

1150 有償福祉サービス事業

地域の中で、住民同士が助け合い、支え合っている生活支援サービスとして、住民の自立した生活を支えられるよう、調整を図る。

ア 有償サービス事業の推進

(延べ人数/回数)

	元年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人数	63	1	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0	7人
延べ利用回数	138	1	0	2	2	0	0	0	0	0	2	1	0	8回
主な内容	草取り、宅内掃除、整理整頓、食事作り、買い物、ゴミ出し 身の回りの世話(身体介護)													

・運送サービス (道路運送法第9条許可事業)

	元年度	2年度
実利用者数	2名	4名
延べ利用回数	10回	22回
利用内容	上下伊那地域内への通院、入退所ほか	

・福祉車両貸渡(車いす車)事業

・車椅子でないと移動できない方のために福祉車両(車イス車両)を社協会員の方に貸渡。

	元年度	2年度
実利用者数	33名	25名
延べ利用回数	97回	52回
利用内容	通院、入退所	

イ 高齢者生活自立支援サポーター派遣事業(おひさまサポーター)

利用状況

年度	令和元年度	令和2年度
実派遣対象者数	4人	4人
延べ派遣時間	97時間	29時間

ウ 1150有償福祉サービス事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	351,320	346,465	4,855	0	0	4,855
令和2年度	271,410	161,662	109,748	0	0	109,748

1160 資金貸付事業

ア 厚生資金貸付事業

貸付の厳格管理を行うとともに、資金ニーズ以外に必要な支援の調整を図る。

・3月末現在の状況

年度	前年末貸付合計	貸付件数	貸付額	償還額	不納処理	貸付合計
元	629,700円	6件	200,000円	365,000円	0円	464,700円
2	510,000円	6件	280,000円	313,000円	129,000円	395,000円

イ 県社協「生活福祉資金貸付制度」の斡旋、相談

相談 27件 斡旋 18件(新型コロナウイルスに伴うもの)

ウ 信州パーソナル事業(自立相談支援事業)

「生活困窮者自立支援法」施行に伴う「生活就労支援センターまいさぼ上伊那」

出張相談所の業務の受託

相談 30件 ケース会議 9件 支援調整会議 1回

まいさぼへの連絡 12件

エ フードバンク開設

支援 延べ31件 (令和元年度 31件)

オ 法人後見受任に向けた研修・研究

⑨

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から研修会は中止。

上伊那後見センター(伊那市社協)、近隣社協の実態を聞き取り。

カ 1160資金貸付事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	753,800	522,974	230,826	0	0	230,826
令和2年度	826,000	410,848	415,152	0	0	415,152

5 その他の事業

ア 日本赤十字社飯島町分区の活動

イ 長野県共同募金会飯島町共同募金委員会の活動

6 町補助受託事業(1200)

1210 福祉バス(やすらぎ)運行事業

【補助】

地域のいきいきサロン等で運行。

新型コロナウイルスの影響で、いきいきサロンやいちいの会の利用がほとんどなかった。

利用状況

年度	延運行回数	延利用者数
令和元年度	104回	943人
令和2年度	58回	692人

1210福祉バス運行事業収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	410,921	796,554	△ 385,633	0	600,000	214,367
令和2年度	200,000	439,677	△ 239,677	0	481,000	241,323

1220 生きがい活動教室事業

【受託事業】

・「食」や「運動」「生涯学習」などを取り入れた高齢者の生きがいのある自立した生活、介護予防に重点を置き、高齢者の自立支援を目指す通所型サービスを実施。

・対象者:65歳以上の希望者 ・各地区公民館等で月3回開催

・コロナ禍、5月まで活動中止も、6月は半日、7月より従来の1日対応。

中止期間は電話にて安否確認、家でできる体操、脳トレなど印刷物をポスティングした。

活動状況

(人) (回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	開催回数	人/回	
令和元年度	276	270	265	296	247	266	265	280	254	271	244	0	2,934	258	11.37	
地区名	飯島上	0	0	37	42	38	41	37	43	41	36	33	30	378	30	12.60
	飯島下	0	0	55	57	52	65	57	50	50	46	44	46	522	30	17.40
	田切	0	0	49	47	38	38	38	42	39	25	52	41	409	30	13.63
	本郷	0	0	42	44	43	42	40	39	41	41	45	45	422	30	14.07
	七久保	0	0	18	33	27	22	33	27	31	26	28	29	274	30	9.13
	全地区	0	0	32	30	28	22	24	28	25	24	24	28	265	20	13.25
令和2年度計	0	0	233	253	226	230	229	229	227	198	226	219	2,270	170	13.35	

1220生きがい活動教室事業収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	9,502,075	7,955,862	1,546,213	0	△ 296,335	1,249,878
令和2年度	9,278,215	7,136,437	2,141,778	0	△ 2,365,000	△ 223,222

1240 地域福祉センター管理事業

【受託事業】

通常の施設管理を徹底し、必要最小限の修繕となるよう努めます。

令和2年度は大きな修繕等はありませんでした。

修繕等実施経費内訳

項目	内容	金額
修繕	受水槽ボールタップ取替	20,130
	煙感知器取替	44,000
	小計	64,130
保守	電気保安管理	260,496
	消防設備点検	236,500
	防火扉定期検査	82,500
	小計	579,496
	じゅうたんクリーニング・受水槽清掃	145,585
	小計	145,585

1240地域福祉センター管理事業収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	874,688	1,372,154	△ 497,466	0	460,000	△ 37,466
令和2年度	250,130	855,863	△ 605,733	0	546,000	△ 59,733

1270 救急医療情報キット事業

【受託事業】

高齢者や障がい者などの安全・安心を確保することを目的に「かかりつけ医」や「薬剤情報」「持病」などの医療情報や、「診察券(写)」「健康保険証(写)」などの情報を専用の容器に入れ、自宅に保管しておくことで、万一の救急時に備えるもの。

・対象者:70歳以上の高齢者のみの世帯、65歳以上で日中独居の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方などで希望する方

・配布及び記載支援実施状況

年度	継続支援	新規支援	新規配付	合計
令和元年度	331件	29件	0件	360件
令和2年度	352件	12件	0件	364件

1270救急医療情報キット事業収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	534,600	696,726	△ 162,126	0	50,129	△ 111,997
令和2年度	548,548	482,924	65,624	0	0	65,624

1280 ひきこもり相談支援体制業務 【受託事業】 (新)

・県精神保健福祉センター職員、役場調整幹と連携を取りながら、サポーターさんとの顔合わせ、居場所づくり、また新たに「ひきこもり支援者」養成研修会を開催するなどして、支援体制を整え始めた。

1280ひきこもり支援相談事業収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	-	-	-	-	-	-
令和2年度	800,000	680,511	119,489	0	0	119,489

7 介護保険事業の経営(1300)

「介護予防・日常生活支援総合事業」を含めた、介護保険事業推進のため、地域と密着したサービスの提供に努めます。

1310 居宅介護支援(ケアプラン作成)事業

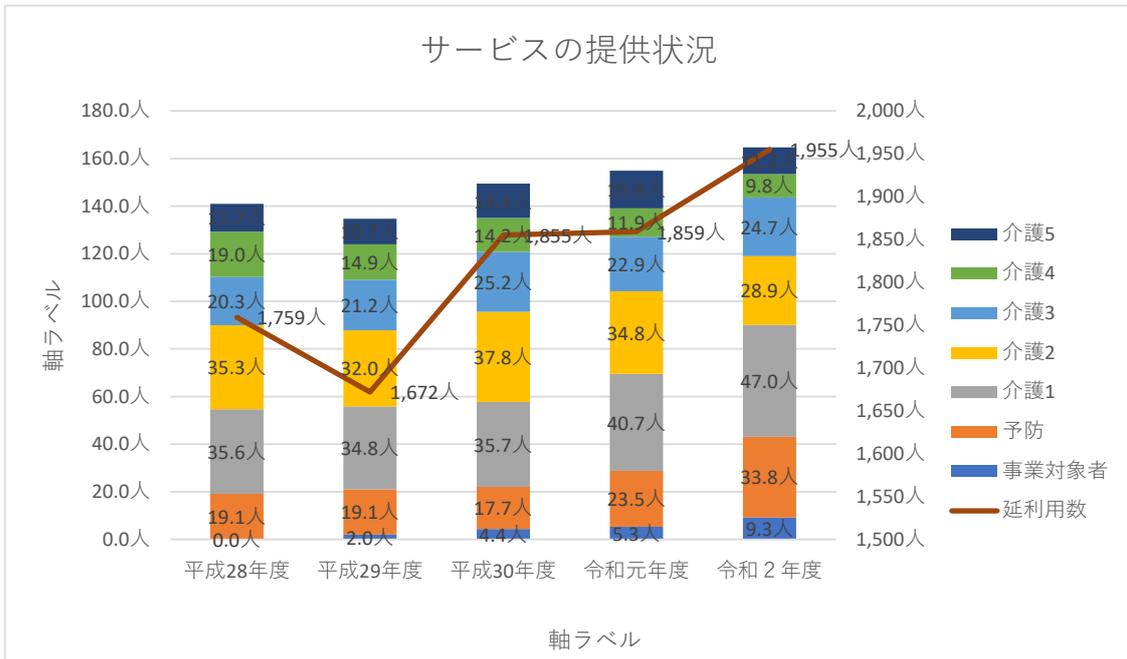
・1年間算定要件を満たし、特定事業所加算Ⅱを維持できた。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定居宅介護支援事業所
事業所名	飯島町社協指定居宅介護支援事業所
指定年月日	平成11年7月30日 (令和2年3月4日指定更新)
指定番号	2072400035
人員体制	6名(常勤換算 4.2人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりの要介護度別平均利用数及び延利用数)

年 度	事業対象者	予 防	介 護 1	介 護 2	介 護 3	介 護 4	介 護 5	月平均	延利用数
平成28年度	-	19.1人	35.6人	35.3人	20.3人	19.0人	11.7人	148.5人	1,759人
平成29年度	2.0人	19.1人	34.8人	32.0人	21.2人	14.9人	10.7人	140.3人	1,672人
平成30年度	4.4人	17.7人	35.7人	37.8人	25.2人	14.2人	14.4人	154.6人	1,855人
令和元年度	5.3人	23.5人	40.7人	34.8人	22.9人	11.9人	15.8人	154.9人	1,859人
令和2年度	9.3人	33.8人	47.0人	28.9人	24.7人	9.8人	11.2人	162.9人	1,955人



ウ 介護者元気回復事業の開催

- ・マッサージについては新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・他予定していた元気回復事業についても、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら検討し、独自開催ではなく家族介護教室と共同で開催

回	開催日	内 容	参加者数
1	中止	マッサージ	
2	8月7日	高齢ドライバーの免許返納について	18名

エ 収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	25,691,660	24,368,093	1,323,567	△ 1,221,494	△ 1,316,787	△ 1,214,714
令和2年度	26,706,158	24,928,619	1,777,539	△ 581,256	△ 1,562,636	△ 366,353

1320 訪問介護(ホームヘルパー派遣)事業

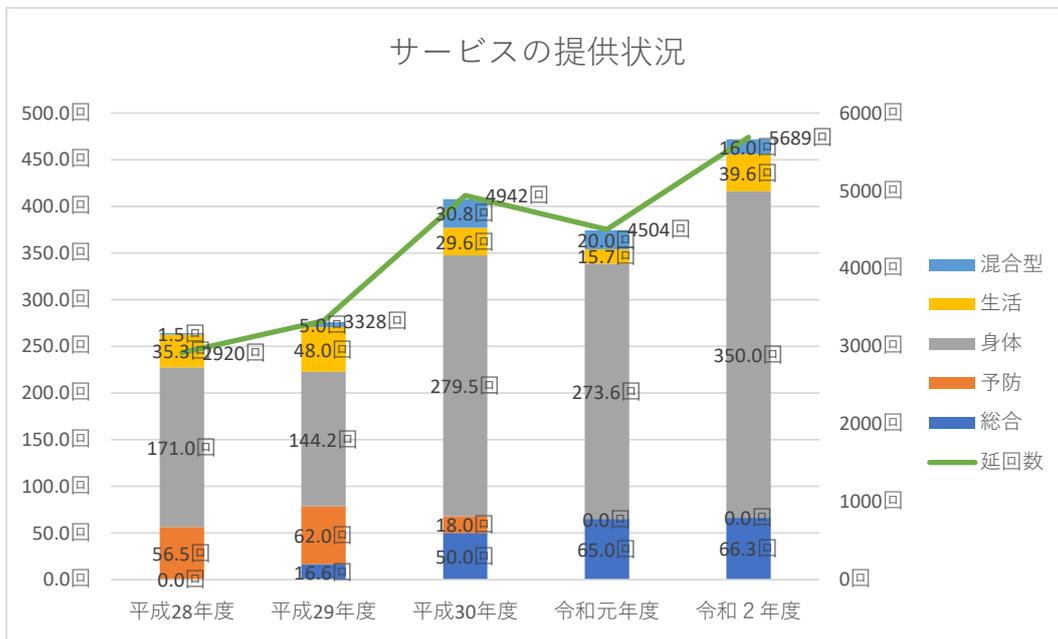
・9月に町内で訪問介護事業所が休業となり、依頼があっても対応できないときがあったが1月に職員一人増となり、依頼に対しお断りすることなくサービスの提供ができた。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)訪問介護事業所
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	訪問介護 平成11年10月29日 (令和2年4月1日指定更新) 日常生活支援総合事業 (平成29年4月1日指定)
指定番号	2072400209号
人員体制	6名(常勤換算 4.6人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数)

年度	総合	予防(訪問型)	身体	生活	混合型	実人数	月平均	延回数
平成28年度	-	56.5回	171.0回	35.3回	1.5回	27.4人	259.2回	2,920回
平成29年度	16.6回	62.0回	144.2回	48.0回	5.0回	26.8人	407.9回	3,328回
平成30年度	50.0回	18.0回	279.5回	29.6回	30.8回	37.4人	411.8回	4,942回
令和元年度	65.0回	-	273.6回	15.7回	20.0回	38.0人	375.3回	4,504回
令和2年度	66.3回	-	350.0回	39.6回	16.0回	39.0人	474.0回	5,689回



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	15,227,810	12,198,128	3,029,682	△ 252,899	△ 318,484	2,458,299
令和2年度	18,100,106	15,150,147	2,949,959	△ 552,716	△ 492,873	1,904,370

1330 通所介護(デイサービス)事業

令和2年11月より地域密着型デイサービスに移行した。

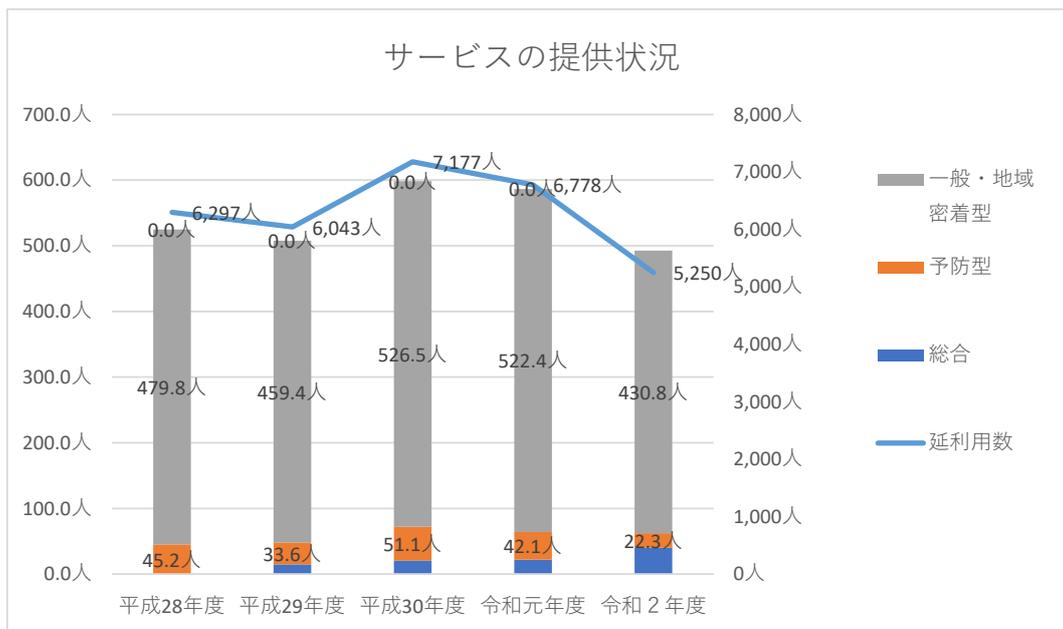
- ・利用者様の心身状態の維持向上と認知症の進行緩和につなげるための中重度ケア、認知症緩和ケアの体制を維持することができた。
- ・「ごちゃまぜコンサート」は定期開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催できたのは2回だった。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)地域密着型通所介護事業所
事業所名	飯島町デイサービスセンター石楠花苑
指定年月日	通所介護 平成11年12月27日 (令和2年4月1日指定更新)
	地域密着型通所介護 令和2年11月1日
	総合事業 平成18年4月1日 (平成30年4月1日指定更新)
指定番号	地域密着型 2092400247 ・ 総合事業 2072400266
人員体制	18名(常勤換算 11.0人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年度	総合	予防型	一般型	地域密着	実人数	月平均	延利用数
平成28年度	—	45.2人	479.8人	—	66.4人	524.8人	6,297人
平成29年度	14.6人	33.6人	459.4人	—	62.1人	503.5人	6,043人
平成30年度	20.8人	51.1人	526.5人	—	69.3人	598.1人	7,177人
令和元年度	22.0人	42.1人	522.4人	—	69.3人	564.8人	6,778人
令和2年度	39.8人	22.3人	449.7人	404.2人	49.8人	437.5人	5,250人



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	68,723,948	66,582,675	2,141,273	△ 277,869	△ 1,505,441	357,963
令和2年度	61,862,868	60,375,431	1,487,437	△ 1,159,586	△ 1,513,697	△ 1,185,846

8 障害福祉サービス事業(1400)

1410 特定相談支援事業(障害児相談支援含む)

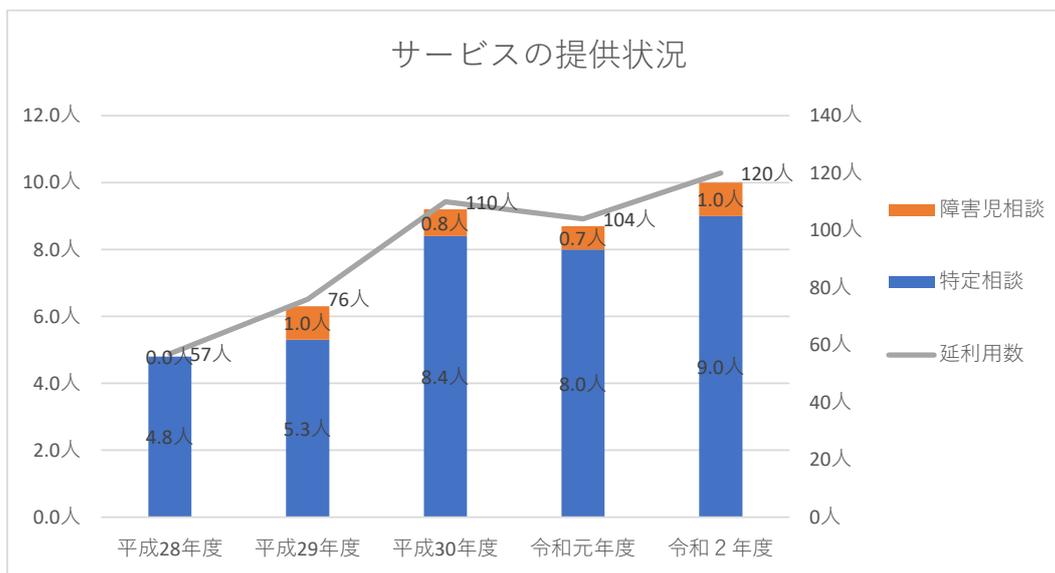
- ・年間1人2回以上給付請求が確実に出来た。また、不安定な利用者へ適時に相談支援が出来た。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定特定相談支援事業所 指定障害児相談支援事業所
事業所名	こまくさ指定相談支援事業所
指定年月日	平成25年3月25日
指定番号	2032400059(特定相談)、2072400050(障害児相談)
人員体制	4名(常勤換算 1.0人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数)

	契約数	特定相談	障害児相談	月平均	延利用数
平成28年度	47人	4.8人	0.0人	9.5人	57人
平成29年度	57人	5.3人	1.0人	6.3人	76人
平成30年度	50人	8.4人	0.8人	9.2人	110人
令和元年度	49人	8.0人	0.7人	8.7人	104人
令和2年度	57人	9.0人	1.0人	10.0人	120人



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	1,531,710	1,345,718	185,992	0	5,850	191,842
令和2年度	2,052,810	1,750,341	302,469	△ 116,600	△ 20,000	165,869

1420 居宅介護事業(障害)

- ・特定事業所加算要件を満たし実施できた。
- ・利用者の人数は減少したが、安定したサービスの提供ができた。

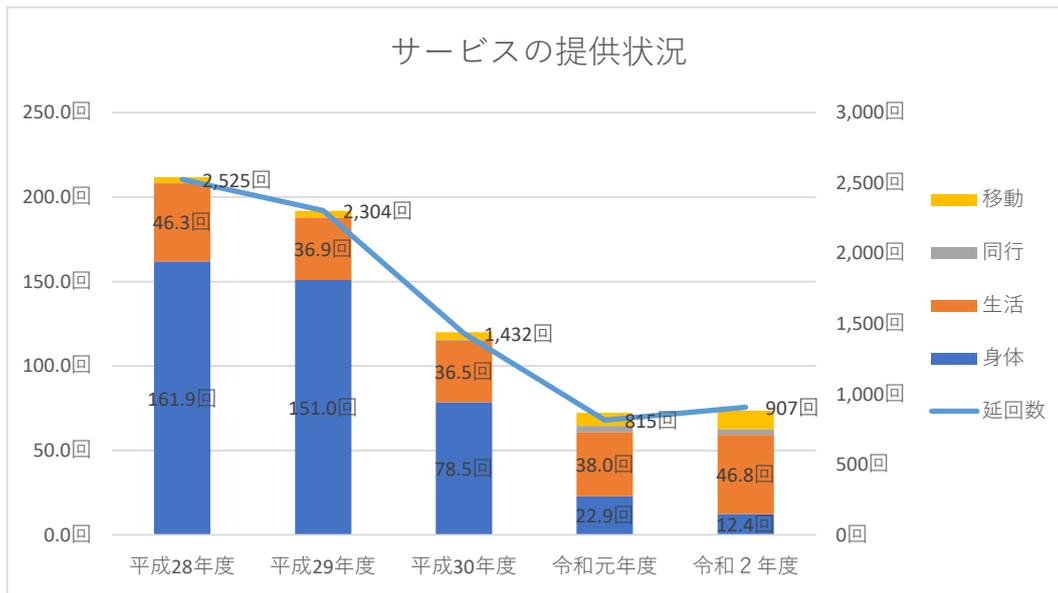
ア 事業所の概要

事業所の種類	指定障害福祉サービス事業所 (居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護)
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	平成18年10月1日 (平成30年10月1日指定更新) ※同行援護は、平成31年1月1日指定
指定番号	2012410011
人員体制	6名(常勤換算 4.6人)

※職員体制、営業日等については介護保険事業の訪問介護事業と同じです。

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数)

	身体	家事	同行	移動	実人数	月平均	延回数
平成28年度	161.9回	46.3回	-	3.6回	10.0人	211.8回	2,525回
平成29年度	151.0回	36.9回	-	4.0回	8.0人	191.9回	2,304回
平成30年度	78.5回	36.5回	0.5回	4.5回	8.0人	120.0回	1,432回
令和元年度	22.9回	38.0回	3.6回	7.8回	7.8人	67.9回	815回
令和2年度	12.4回	46.8回	3.4回	11.0回	7.2人	76.0回	907回



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	3,523,410	4,854,658	△ 1,331,248	0	△ 20,000	△ 1,351,248
令和2年度	3,645,500	3,918,707	△ 273,207	△ 147,840	△ 36,000	△ 457,047

1430 就労継続支援B型事業(地域自立支援事業所「こまくさ園」)

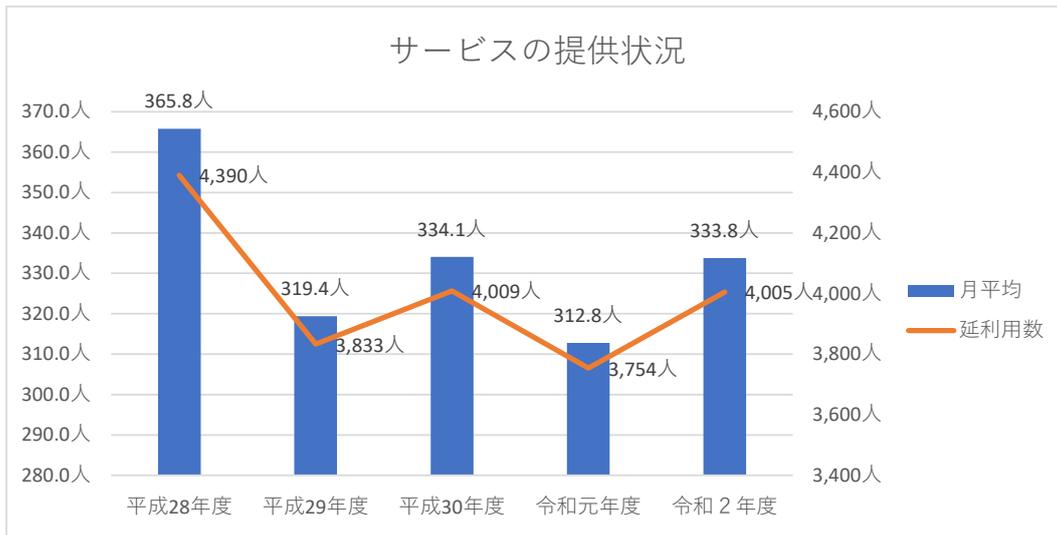
- ・平均工賃は、21,779円(令和元年度:22,707円)で2万円以上確保が出来た。
- ・町内の農家から1件、作業を受託。また飲食店3店に紙製品や野菜の販路開拓が出来た。
- ・数値化した評価表を作り、利用者の状態について認識と課題を共有出来た。

ア 事業所の概要

事業所の種類	指定障害福祉サービス事業所 (就労継続支援B型)
事業所名	地域自立支援事業所こまくさ園
指定年月日	平成21年3月31日(平成27年4月1日指定更新)
指定番号	2012400053
人員体制	10名(常勤換算 6.8人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

	契約者数	1日平均	月平均	延利用数
平成28年度	20人	17.2人	365.8人	4,390人
平成29年度	18人	15.2人	319.4人	3,833人
平成30年度	20人	16.0人	334.1人	4,009人
令和元年度	19人	15.3人	312.8人	3,754人
令和2年度	21人	16.6人	333.8人	4,005人



ウ 収支の状況

年度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	28,617,842	26,336,495	2,281,347	△ 126,500	△ 592,231	1,562,616
令和2年度	34,294,731	27,369,109	6,925,622	△ 951,390	△ 4,444,163	1,530,069

1440 生活介護・自立訓練(生活訓練)事業(多機能型事業所「はばたき」)

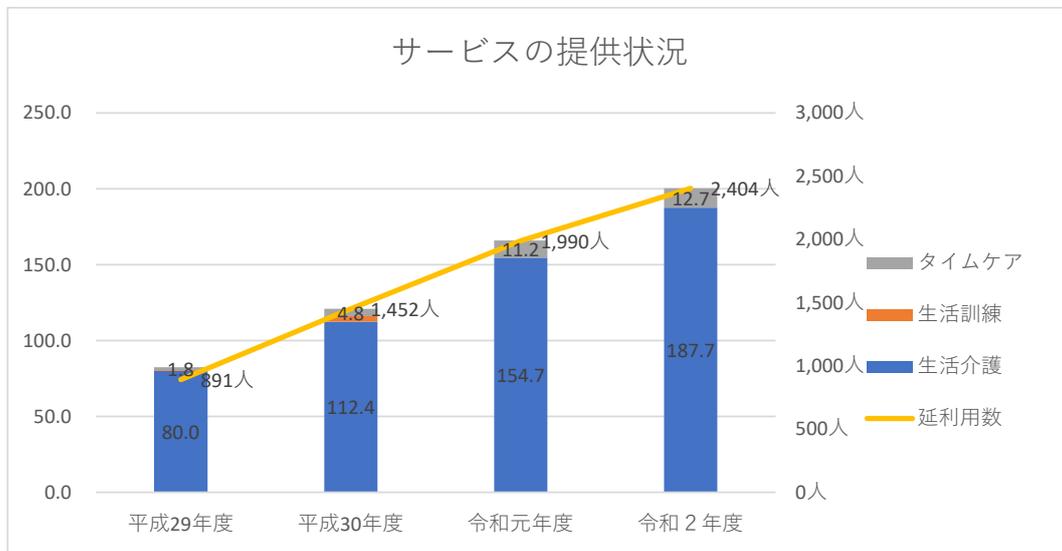
- ・タイムケアは、需要に合わせて柔軟に対応します。
- ・放課後等デイサービスの開始に向けて研究と研修に取り組みます。

ア 事業所の概要

事業所の種類	多機能型事業所 〔生活介護・自立訓練(生活訓練)〕
事業所名	多機能型事業所はばたき
指定年月日	平成29年5月1日
指定番号	2012400277
人員体制	6名(常勤換算 4.1人)

イ サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年 度	生活介護	生活訓練	タイムケア	月平均	延利用数
平成29年度	80人	0.6人	1.8人	82.4人	891人
平成30年度	112.4人	3.8人	4.8人	121.0人	1,452人
令和元年度	154.7人	0人	11.2人	165.9人	1,990人
令和2年度	187.7人	0人	12.7人	165.9人	2,404人



ウ 収支の状況

年 度	事業活動収入	事業活動支出	収支差額	施設整備等資金収支差額	その他活動資金収支差額	期末資金収支差額
令和元年度	18,361,575	19,823,024	△ 1,461,449	0	1,352,703	△ 108,746
令和2年度	24,266,950	23,350,685	916,265	0	1,140,572	2,056,837